



商標委員会 (委員数 47名 / 担当 : 齊藤常務理事)

◆ 活動方針

- ① 商標・ブランドに関する調査研究・意見発信を行う
- ② 活動を通じて委員全員が意義ある“何か”を持ち帰る
- ③ 従来のやり方にとらわれない自由な発想で活動を行う

◆ **体制** 研究テーマはWG制、その他の活動はWG横断的に取組むこととし、委員会全体での一体感のある活動を図る





商標委員会 WG活動（1）

◆ WG1 東南アジア商標制度（委員数6名）

狙い 東南アジアにおける各種知財制度活用におけるメリット、デメリットを分析することによって、企業にとって有益な制度の活用方法を研究し、会員企業の商標実務に資する。

内容の概略 東南アジアにおいて、仮想事例を用いて調査から登録までの課題を検証・分析し、目的に応じた商標登録をおこなうための実務上の留意点や対応策を整理する。

1：東南アジアにおける商標の実務上の懸念点・問題点の確認

2：調査・出願・OA段階における対応の考察

アウトプット&スケジュール 2022年5月発表／形式未定
(知財管理誌への投稿または東西部会の発表を想定)

◆ WG2 商標起点の知財ミックス（委員数15名）

狙い 商標法と他法域との複合的な活用「知財ミックス」を研究する。近年、日本意匠法や中国専利法が改正されるなど、商標法と意匠法、これに加え、著作権法、不競法といった各法域が多層的に重なり合いつつある。国内外の企業の事例なども踏まえ、そもそも「知財ミックス」とは何か、或いはどうあるべきかを検討・整理し、各法域を上手く活用することで、事業戦略にリンクした知財戦略（知財経営）を図れる「知財ミックス」を、改めて商標やブランド視点から考察する。

内容の概略 「知財ミックス」を行う目的（ブランド価値向上、権利の強化、模倣品対策、技術の秘匿化等）別に事例を収集し、一般化できる手法を探る。一般化された手法の中で商標担当者としてできること、商標観点からのアプローチを検討する。

アウトプット&スケジュール 知財管理誌に出稿又は東西部会発表
本年10月を目安にアウトプットの形態を定め、2年テーマとするか決定予定





商標委員会 WG活動（2）

◆ **WG3 指定商品・役務の記載要件や商品・役務間の類似の考え方**（委員数7名）

狙い 指定商品・役務に関する課題（記載要件等）を明らかにし、各課題への対応を研究することで、会員企業の実務の充実化を図る。

内容の概略

- 1：委員企業へアンケートを実施し、現在の課題の掘り起こしを図り、対応策の検討および提示を行う
- 2：上記アンケートにて明確化した課題や要望をもとにした、特許庁との意見交換会の実施する

アウトプット&スケジュール

- 1：特許庁との意見交換会(2021年12月実施予定)
- 2：商標委員会内向け発表及び資料作成(2022年2月完了予定)

◆ **WG4 商標使用の管理手法の在り方**（2年テーマの2年目、委員数9名）

狙い 商標は使用してこそ保護価値を有するが、その使用管理については困難を極める。知財部門外（商標を実際に使用する部門等）への使用管理をどのように周知徹底するか、不使用取消審判請求時にどういった対応をするか等といった商標の有効な管理手法を検討する。

内容の概略 昨年度商標委員会内で実施したアンケート調査及び6社へのヒアリング結果の分析を基に、使用管理のあるべき姿と実態、並びにその間の乖離を埋めるための各社の取り組みについて、発表資料にまとめる。併せて、使用証拠に関する基礎知識をまとめ、実務の一助として提供する。

アウトプット&スケジュール 2022年2月東西部会にて発表予定





商標委員会 WG活動（3）及び 対外活動実績

◆ WG5 ロングセラー商品ブランドへの商標実務からのアプローチ（2年テーマの2年目、委員数9名）

狙い 商標担当部門が、関係事業部門と、上手く連携して、商標の資産化（可視化）と資産の活用化ができるかを検討し、会員企業における実務に役立てる。

内容の概略 ①ブランド育成 ②リブランド ③模倣品・パロディ品対策 を中心に、ロングセラー商品ブランドの価値向上のために、商標担当部門が、関係事業部門に対し、どのように能動的に行動し、提案を行っているについて、商標委員会内でアンケート調査や企業ヒアリングを実施し、整理する。

アウトプット&スケジュール 2022年3月東西部会、または、知財管理誌に出稿予定

◆ 対外活動実績（2021年度8月27日時点）

海外

- ・JPO「SCT会合事前打合せ」
- ・WIPO連携WG参加
- ・ISO22386（ブランド保護）WG参加
- ・JPO「マドリッド制度に関する意見交換会」参加
- ・JPO「商品・サービス国際分類改正に関する意見交換会」委員派遣
- ・中韓台向け対外意見活動
- ・「日中法制度・運用意見交換会」講演
- ・USPTO「商標近代化法」パブコメへの意見提出
- ・CNIPA「商標審査審理標準」パブコメへの意見提出
- ・台湾税関「商標権益保護措置実施弁法」パブコメに関するJPO意見照会対応
- ・HCCH-WIPO質問票に関するフェアトレード委意見照会対応
- ・中南米の課題に関するグローバル摸対PJ意見照会対応

国内

- ・JPO「庁発送書類のデジタル化」第2、3回意見交換参加
- ・JPO「審判実務者研究会」参加
- ・JPO「法改正に係る庁審判部との意見交換

